

青 垣

第 58 号

令和四年二月一日発行

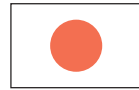
奈良県橿原市久米町九三四

奈良県神社庁内

発行所 奈良県神道青年会

電話〇七四四一三三四七三

編集者 広報 部



祝祭日には
国旗を
揚げましょう

目に見えぬ 神にむかひて
はぢざるは
人の心の まことなりけり

明治天皇御製

会長挨拶



大神神社 権禰宜
久保田 昌伯

令和三年四月の定例総会において、越智康介会長の後を受け、会長の大役を仰せつかることになりました大神神社権禰宜久保田昌伯です。

もとより、浅学非才の身ではありますが、微力ながら諸先輩が紡いでこられた奈良県神道青年会の伝統を次へと繋いでゆき、会の発展、活動の充実の為此からも理事役員の皆様とともに一生懸命努めてゆく所存でございますのでよろしくお願いたします。

さて、コロナ禍となり、凡そ二年の月日が流れました。当会の恒例の事業であつても開催様式の変更や状況により開催できないことが少なからずありました。理事役員は、もとより会員同士が対面して関わる機会が少なくなつており、青年会活動に対する興味も薄れているのではとの思いがあります。しかし、昨年は八月に英霊顕彰事業に關連し、奈良県護国神社の清掃を行い、十一月には当会主催にて宮崎県・三重県にも出席いただきオンライン勉強会を行いました。

少しずつではありますが会員も参加いただける事業を始めることが出来たのではないかと思います。これからまだしばらくはコロナウイルスの影響が続くかもしれませんが、しっかりと前を向き丁寧に一つ一つの事業に対して向き合つてゆきたいと思ひます。

また、本年四月には宮崎県と姉妹神道を平成二十四年に締結してより十年の節目を迎えます。姉妹神道締結に至つた経緯や当時の先輩の想いをまずは、現青年会員にしっかりと伝え次の十年を見据えて盛り上げてゆくことも今後の姉妹神道事業に必要であると感じております。今後、宮崎県と引き続き姉妹神道の関係をより良くしてゆきたいと思ひます。

今後とも参会しての事業再開を視野にいれながらオンラインでの事業も一つの手段として青年会だから出来ること、青年会でしか出来ないことを模索し、一人でも多くの会員が青年会活動に興味を持つて関わる事が出来るよう、活動を進めてゆきたいと思ひます。

最後になりますが、私たちが青年会活動を進めるにあたってはやはり各奉務神社のご理解、諸先輩のご協力がなければ成り立ちません。皆様方には今後とも何卒ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

令和三年・四年度

奈良県神道青年会 理事役員



会 計
大森 啓史
(往馬坐伊古麻都比古神社)



事務局長
樋口 忠親
(廣瀬神社)



副会長
井関 亮輔
(春日大社)



副会長
鈴鹿 迪胤
(高鴨神社)



理 事
伊藤 英佑
(樫原神宮)



理 事
尾田 交之
(等彌神社)



理 事
森山 芳寛
(春日大社)



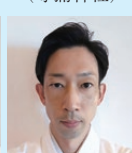
理 事
林 正裕
(荒神社)



理 事
樺山 恭平
(樫原神宮)



相談役
西田 周司
(樫原神宮)



監 事
井上 大資
(石上神宮)



監 事
神田 憲明
(御霊神社)



理 事
中野 光
(大神神社)



理 事
野々村 篤志
(大神神社)

直前会長挨拶

春日大社 権禰宜 越智 康介



多田佳史会長より、歴代の会長が引き継いで来られました会長の襷を渡され、早二年の歳月が経ちました。令和三年四月の定例総会をもちまして、任期満了に伴い、重き襷を久保田昌伯君に託しました。在任中は奈良県神社庁の皆様を始め、県内各神社の宮司様、先輩諸兄、役員、会員のご理解ご協力を賜り、非力な身でございましたが、責務を全う出来ましたこと、厚く御礼申し上げます。

さて、会長期初年度には就任早々神道青年近畿地区連絡協議会二十五周年記念大会が奈良の地で開催され、続いて奈良県神道青年会設立五十五周年を迎え、さらには御代替わりという時代の節目を迎えました。また、二年目は「新型コロナウイルス感染症の拡大」これにつきまます。歴代の先輩方が途絶える事無く続けて来られました事業を中止するのは断腸の思いでございました。時には意見の相違から、激しい意見交換となることもありましたが、最後は一致団結して一つの答えを出すことが叶いました。

改めて在任中は只々自分の力不足を補っていただいた役員、会員、理解を示していただいた皆様に感謝の思いしかございません。「感謝の思い」「人と人との絆の大切さ・強さ」を学ぶことの出来た二年間でした。

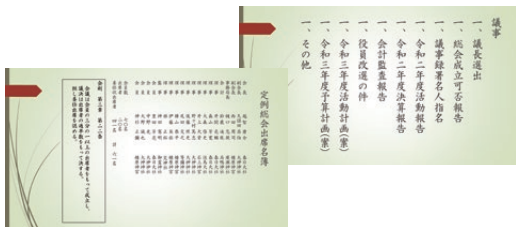
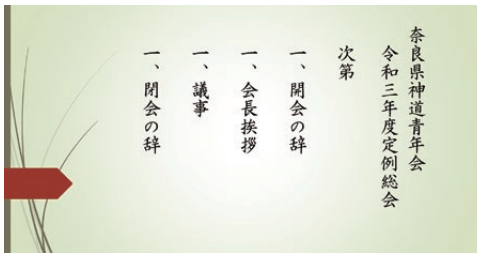
末筆になりましたが、久保田会長期の新体制が始まりました。私のやり残した「コロナ禍での青年会活動」をきつと良い方向に導いてくれると思います。さらには、本年度より近畿地区連絡協議会の会長に、奈良県より西田周司君が就任しました。近畿地区会長の重責を担っておりますが、久保田会長、新役員、会員の皆様が仲良く手を取り合い、奈良県が発信源となり、青年会の益々の発展、活躍を祈念し、挨拶とさせていただきます。

令和三年度 定例総会

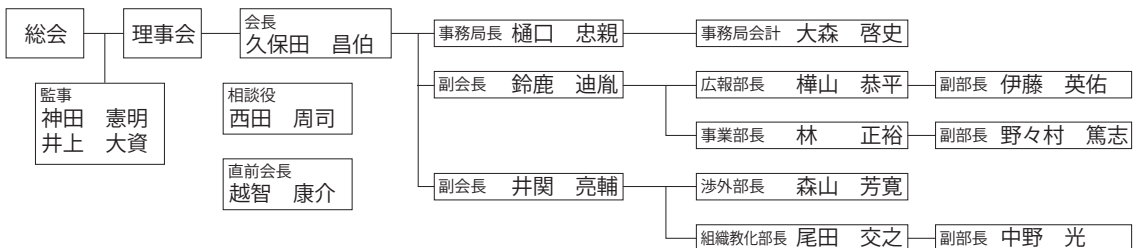
去る令和三年四月十一日に新型コロナウイルスのまん延状況に鑑みWeb会議ツールを利用し、会員二十名出席のもと令和三年度定例総会が開催された。

議事では議長に森山理事が選出され、令和二年活動報告と決算報告、会計監査報告が行われ承認を受けた。次に本年は役員改選の年に当たり、先の臨時総会において承認を受けた久保田新会長より次期の理事役員の報告があり、これも承認を受けた。そして、樋口新事務局長より令和三年度活動計画(案)、大森新会計より令和三年度予算計画(案)が提出され、異議なく承認を受けた。

久保田新会長のもと、新たな船出となる定例総会を善く終えることができた。



令和三年・令和四年度 奈良県神道青年会 組織図



奈良県神道青年会 活動報告及び計画

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

月	日	内 容	場 所
4月	5日	会計監査	御霊神社
	6日	会計監査	コマダ珈琲奈良広陵店
	同日	神道青年近畿地区連絡協議会 第27回事業委員会	電話会議
	11日	令和元・2年度 第21回理事役員会	WEB会議
	同日	令和3年度 定例総会	WEB会議
	13日	神道青年全国協議会 第3回渉外委員会	WEB会議
	15日	奈良県護国神社春季大祭 助勤奉仕	奈良県護国神社
	22日	神道青年全国協議会 第22回役員会	WEB会議
	同日	神道青年全国協議会 第1回役員会	WEB会議
	23日	神道青年全国協議会 第72回定例総会	WEB会議
5月	4日	神道青年近畿地区連絡協議会 第1回事業委員会	WEB会議
	6日	神道青年近畿地区連絡協議会 選考委員会	和歌山県・WEB会議
	同日	神道青年近畿地区連絡協議会 第5回役員会(新旧合同)	和歌山県・WEB会議
	11日	神道青年近畿地区連絡協議会 第28回事業委員会	電話会議
	13日	令和3・4年度 第1回理事役員会	WEB会議
	20日	神道青年全国協議会 第2回役員会	WEB会議
	29日	神道青年全国協議会 第4回渉外委員会	WEB会議
6月	4日	神道青年近畿地区連絡協議会 第2回事業委員会	WEB会議
	5日	神道青年全国協議会 第5回渉外委員会	WEB会議
	6日	神道青年全国協議会会長オンライン地区訪問会	WEB会議
	9日	奈良県宮崎県姉妹神青交流事業打合せ会	WEB会議
	12日	神道青年全国協議会 第6回渉外委員会	WEB会議
	17日	神道青年近畿地区連絡協議会 第6回役員会(新旧合同)	和歌山県・WEB会議
	同日	神道青年近畿地区連絡協議会 令和3年度定例総会並研修会	和歌山県・WEB会議
	18日	石上神宮 禊場清掃奉仕	石上神宮
	23日	神道青年全国協議会 第3回役員会	WEB会議
	27日	令和3・4年度 第2回理事役員会	WEB会議
7月	5日	神道青年近畿地区連絡協議会 石上神宮奉納参拝	石上神宮
	9日	神道青年近畿地区連絡協議会 第3回事業委員会	WEB会議
	11日	神道青年全国協議会 第7回渉外委員会	WEB会議
	19日	神道青年全国協議会 第4回役員会	WEB会議
	24日	令和3・4年度 第3回理事役員会	WEB会議
	26日	神道青年近畿地区連絡協議会 第1回役員会	京都府・WEB会議
		靉・鎮魂錬成研修会 中止	石上神宮
		奈良県神社庁長杯親睦ゴルフ大会 中止	
8月	13日	神道青年全国協議会 第8回渉外委員会	WEB会議
	15日	奈良県出身戦没者追悼式 助勤奉仕・参列	奈良県護国神社
	16日	神話紙芝居団「かたりべまほろば」公演 中止	
	18日	神道青年近畿地区連絡協議会 「新型コロナウイルス対応に関する勉強会」	WEB会議
	21日	神道青年近畿地区連絡協議会 第4回事業委員会	WEB会議
	22日	令和3・4年度 第4回理事役員会	WEB会議
	23日	奈良県護国神社清掃奉仕	奈良県護国神社
	同日	宮崎県神道青年会地区ブロック勉強会 みんなで学ぶ「ふるさとの祭」～SNSでつなぐ神社の絆～	WEB会議
	26日	神道青年全国協議会 第6回役員会	WEB会議
	27日	令和3年度 神道青年全国協議会夏期セミナー	WEB会議
	同日	奈良県神社庁例祭 参列中止	奈良県神社庁
9月	2日	神道青年近畿地区連絡協議会第2回役員会並びに第1回連絡会	WEB会議
	14日	神道青年全国協議会 第9回渉外委員会	WEB会議
	19日	神道青年近畿地区連絡協議会 事業委員会 人生儀礼早見表発送作業	檀原神宮
	23日	令和3・4年度 第5回理事役員会	WEB会議
	28日	平成23年台風12号被害(紀伊半島大水害)防災10年物故者慰霊祭	海南nobinos
	30日	神道青年全国協議会 第6回役員会	WEB会議
10月	2日	神道青年全国協議会主催「デザイン思考と情報発信を学ぶ」ウェブ研修会 研修1第1講	WEB会議
	4日	神道青年全国協議会主催「デザイン思考と情報発信を学ぶ」ウェブ研修会 研修1第2講	WEB会議
	7日	神道青年全国協議会 役員北方領土勉強会	WEB会議
	11日	神道青年全国協議会 地区理事会	WEB会議
	21日	第27回全国戦歿学徒追悼祭奉仕・参列	全国戦歿学徒記念「若人の広場公園」
	22日	奈良県護国神社秋季大祭助勤奉仕	奈良県護国神社
	26日	令和3・4年度 第6回理事役員会	WEB会議
	28日	奈良県神社関係者大会助勢	檀原神宮義正殿
	29日	皇室関連施設清掃奉仕	京都大宮仙洞御所
	31日	神道青年近畿地区連絡協議会 第5回事業委員会	WEB会議
11月	7日	神道青年全国協議会 第10回渉外委員会	WEB会議
	9日	神道青年全国協議会主催「デザイン思考と情報発信を学ぶ」ウェブ研修会 研修2第1講	WEB会議
	11日	神道青年全国協議会主催「デザイン思考と情報発信を学ぶ」ウェブ研修会 研修2第2講	WEB会議
	16日	神道青年全国協議会 役員靖国神社正式参拝並びに靖国神社勉強会	靖国神社
	同日	神道青年全国協議会 第7回役員会	靖国神社
	同日	神道青年全国協議会 第11回渉外委員会	入間市内
	17日	神道青年全国協議会 硫黄島訪島	硫黄島
	19日	令和3・4年度 第7回理事役員会	WEB会議
	25日	オンライン勉強会「外国人からみた神道」	WEB会議
	29日	神道青年近畿地区連絡協議会 第6回事業委員会	WEB会議
12月	8日	神道青年近畿地区連絡協議会 第3回役員会並びに第2回連絡会	平安神宮並びにWEB会議
	16日	神道青年近畿地区連絡協議会 第7回事業委員会	WEB会議
	19日	令和3・4年度 第8回理事役員会	WEB会議
1月	17日	神道青年近畿地区連絡協議会 第8回事業委員会	WEB会議
	18日	神道青年全国協議会 第8回役員会	WEB会議
	19日	大寒祭 中止	
	26日	令和3・4年度 第9回理事役員会	WEB会議
2月	9日	神道青年全国協議会 表彰委員会	神社本庁
	9日	神道青年全国協議会 第9回役員会	神社本庁
3月	8日	神道青年全国協議会 第10回役員会	コープンティ花園「ガレソンホール」
	9日～10日	神道青年全国協議会 中央研修会	新潟市音楽文化会館
	22日	神道青年近畿地区連絡協議会 第4回役員会並びに第3回連絡会	京都東急ホテル
	23日	神道青年近畿地区連絡協議会 地区研修会	南丹市内
	29日	神道青年近畿地区連絡協議会 親睦ゴルフコンペ	天野山カントリークラブ

奈良県神道青年会 令和2年度一般会計決算書

歳入の部

(自令和2年4月1日 至令和3年3月31日) 単位:円

科 目	予算額	決算額	比較増減	備 考
年 会 費	360,000	295,000	△ 65,000	会員年会費 1名5,000円
助 成 金	610,000	570,000	△ 40,000	神社庁 150,000円 春日大社 100,000円 大神神社 100,000円 橿原神宮 100,000円 神社庁12支部 120,000円
事 業 収 入	175,000	166,000	△ 9,000	鎮守の杜頒布
雑 収 入	39,919	8	△ 39,911	預金利息等
前年度繰越	715,081	715,081	0	
歳入合計	1,900,000	1,746,089	△ 153,911	

歳出の部

科 目	予算額	決算額	比較増減	備 考
神 事 費	40,000	0	△ 40,000	
会 議 費	10,000	19,800	9,800	役員会 会議費
事 務 費	60,000	62,530	2,530	郵送料他 事務局 (諸社)
会 員 派 遣 費	600,000	0	△ 600,000	
負 担 金	210,500	210,500	0	神青協醸出金 82,500円 近畿地区負担金 125,000円 年賀広告費 3,000円
宣 布 費	60,000	31,896	△ 28,104	ホームページ年間維持費
事 業 費	550,000	331,384	△ 218,616	青垣発行 勉強会 鎮守の杜購入他
特 別 事 業 費	75,000	0	△ 75,000	
雑 費	34,000	2,856	△ 31,144	慶弔費・振込手数料他
予 備 費	260,500	0	△ 260,500	
歳出合計	1,900,000	658,966	△ 1,241,034	

(歳入合計) 1,746,089円-(歳出合計) 658,966円= 1,087,123円(次年度へ繰越)

奈良県神道青年会 令和2年度特別会計決算書

収入の部

支出の部

(自令和2年4月1日 至令和3年3月31日) 単位:円

科 目	決算額	備 考	科 目	決算額	備 考
前年度繰越金	4,597,781	令和元年度より	事業品調製費	101,088	大和茶
事 業 収 入	117,000		振込手数料	440	
雑 収 入	39	預金利息			
合 計	4,714,820		合 計	101,528	

(収入合計) 4,714,820円-(支出合計) 101,528円=4,613,292円(次年度へ繰越)

奈良県神道青年会 令和2年度逆境にある人々応援基金決算書

収入の部			支出の部 (自令和2年4月1日 至令和3年3月31日) 単位:円		
科 目	決算額	備 考	科 目	決算額	備 考
前年度繰越金	516,472	令和元年度より			
雑 収 入	10,670	利息他			
合 計	527,142		合 計	0	

(収入合計)527,142円-(支出合計)0円=527,142円(次年度へ繰越)

奈良県神道青年会 令和2年度「かたりべまほろば」活動基金決算書

収入の部			支出の部 (自令和2年4月1日 至令和3年3月31日) 単位:円		
科 目	決算額	備 考	科 目	決算額	備 考
前年度繰越金	621,369	令和元年度より			
活動協力金	0				
雑 収 入	4	預金利息			
合 計	621,373		合 計	0	

(収入合計)621,373円-(支出合計)0円=621,373円(次年度へ繰越)

奈良県神道青年会 令和3年度一般会計予算書

歳入の部				(自令和3年4月1日 至令和4年3月31日) 単位:円
科 目	前年度予算額	今年度予算額	比較増減	備 考
年 会 費	360,000	300,000	△ 60,000	会員年会費 1名5,000円
助 成 金	610,000	580,000	△ 30,000	神社庁 150,000円 春日大社 100,000円 大神神社 100,000円 橿原神宮 100,000円 神社庁各支部 130,000円
事 業 収 入	175,000	166,000	△ 9,000	鎮守の社頒布
雑 収 入	39,919	16,877	△ 23,042	祝金 預金利息等
前年度繰越	71,5081	1,087,123	372,042	
歳 入 合 計	1,900,000	2,150,000	250,000	

歳出の部

科 目	前年度予算額	今年度予算額	比較増減	備 考
神 事 費	40,000	30,000	△ 10,000	玉串料
会 議 費	10,000	25,000	15,000	役員会 会議費
事 務 費	60,000	60,000	0	郵送料他 事務局(諸社)
会 員 派 遣 費	600,000	600,000	0	神青協諸行事・近畿地区諸行事
負 担 金	210,500	210,500	0	神青協醸出金 82,500円 近畿地区負担金 125,000円 神青協年賀広告費 3,000円
宣 布 費	60,000	60,000	0	ホームページ年間維持費
事 業 費	550,000	650,000	100,000	青垣発行 鎮守の社購入 勉強会 講師料他
特 別 事 業 費	75,000	75,000	0	皇居勤労奉仕「青垣奉仕団」助成
雑 費	34,000	34,000	0	慶弔費 振込手数料他
予 備 費	260,500	405,500	145,000	
歳 出 合 計	1,900,000	2,150,000	250,000	

西田相談役 近畿地区会長に就任



去る令和三年六月十七日、新型コロナウイルス感染症のまん延状況に鑑み、Web会議ツールを利用し、「神道青年近畿地区連絡協議会令和三年度定例総会」が開催された。当会からは久保田会長をはじめ九名の会員が出席した。

定例総会では、令和二年度の会務・決算・監査の報告がなされ、役員の変更が議案として提出された。改選により、今総会から当会の西田相談役が近畿地区の会長に就任した。また、久保田会長・樋口事務局長が理事、鈴鹿副会長が事業委員長に承認され、上谷義房先輩が参与委嘱を受けられた。西田新会長は就任にあたり「今与えられた時間を無駄にする事なく、何を為すべきか・いかに協力して過ごすべきかを考え、明るい未来に希望を抱き、実践し、時に即した活動を行う。また、会員皆が青年神職として自覚と誇りをもって各事業に全力で取り組んで頂き、斯界の先兵として『近畿はひとつ』の合い言葉のもと一致団結邁進したい」と基本活動方針を述べた。此の後、定例総会は閉式の辞をもって滞りなく終了した。

奈良県神道青年会は久保田会長を中心として一丸となり、近畿地区の活動にも積極的に参加していきたい。
(檀原 伊藤)

石上神宮禊場清掃奉仕



去る令和三年六月十八日、石上神宮にて禊場の清掃奉仕を行った。

昨年にも引き続き本年も禊・鎮魂錬成研修会は開催されないが、例年会場提供をいただいている石上神宮へ御礼の気持ちを込めて清掃奉仕をさせていただいた。本年は禊場の清掃に加え、破戸神社裏手の倒木撤去作業にも力を入れた。作業を終えた後、美しく甦った禊場を見てまたこの場所にて錬成研修会が執り行われる事を祈念し、活動を終えた。

(荒 林哲也)



奈良県出身

戦没者追悼式

去る令和三年八月十五日に奈良県護国神社にて「英霊にこたえる会奈良県本部」主催による戦没者追悼式が行われ、当会からは祭員、奏楽奉仕者として四名が参加した。

追悼式は、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参列者を約二十名に縮小して行われた。式では戦没者御遺族をはじめとした参列者が英霊に黙祷を捧げ、玉串を奉り拝礼された。私は新型コロナウイルスの影響を受け、追悼式の規模が縮小されて行われることに寂しさを感じた。また現在、生活に多くの制限があり、多くの方が息苦しい日常を送られているが、戦時中は日々生きること自体が大変であったという思いで、奏楽の奉仕をさせていただいた。

このたびの奉仕を通じて英霊に哀悼の誠を捧げることが出来たことに感謝し、今後も青年神職として先輩諸兄が続いてこられた英霊顕彰を後世に継承していかなければならないと思いを新たにしたい。新型コロナウイルスが終息し、追悼式が以前のように行えるよう祈念し、今後も神道青年会の活動に参加していきたい。

(檀原 畑中)

宮崎神青勉強会へ参加

去る令和三年八月二十三日、宮崎県神道青年会が主催し、同都城地区が主管を務める事業「みんなで学ぶ『ふるさとの祭』SNSでつながる神社との絆」が開催された。そこで姉妹神青を締結している当会をご招待いただき、共に学ばせていただく機会に恵まれた。

当日はWeb会議ツールを使用したオンライン形式で、宮崎神青は佐師慶保会長はじめ二十七名、当会からは久保田昌伯会長はじめ七名が参加した。

都城地区からは南方神社の「あげ馬」、狭野神社の「苗代田祭」、南那珂地区からは潮嶽神社の「福種子下ろし」、田ノ上八幡神社の「弥五郎様」、宮崎地区からは宮崎神宮の「御衣祭」、江田神社の「オンバレサマ」、県北地区からは高千穂神社の「猪掛祭」、立磐神社の「おきよ祭り」、児湯地区からは銀鏡神社の「ししとぎり」、比木神社・神門神社の「神門御神幸祭」をそれぞれお話しいただいた。

資料としてパワーポイントに祭典の写真や詳細を纏められていて、大変分かり易くスムーズな進行で興味を持って学ぶ機会となった。

勉強会後、交流の時間を設けていただき、会員同士の親睦を深めることができた。今後も相互に機会を見つけてオンライン上での勉強会などにも参加していくことで、親睦を深めながら令和四年の締結十周年に向けて事業構築を進めていきたい。

(廣瀬 樋口)



発災十年物故者慰霊祭

平成二十三年台風十二号被害(紀伊半島大水害)

去る令和三年九月二十八日、和歌山県海南市の「海南nobinos(ノビノス)」に於いて近畿地区主催、奈良・和歌山両神青主管の平成二十三年台風第十二号被害発災十年物故者慰霊祭が斎行された。

この台風では和歌山県・奈良県・三重県で被害が甚大であったため、紀伊半島大水害とも呼ばれ、奈良県内の神社でも被害が出た。当時、奈良神青においても天河神社や熊野那智大社にて会員が土砂撤去等の奉仕作業を行っている。

祭典では、斎主を近畿地区会長として当会西田相談役が務め、祭員の一人を近畿地区理事として樋口事務局長が務めた。新型コロナウイルスのまん延状況に鑑み、参列は最小限の人数で感染対策を徹底し、Web会議ツールを利用してライブ配信を行い、参集が叶わなかった会員とも心をひとつにして追悼の意が捧げられた。

(高嶋 鈴鹿)



護国神社清掃奉仕



去る令和三年八月二十二日に奈良県護国神社の清掃奉仕を行われた。当日は炎天下の中、井関副会長をはじめ五名の会員が参加し、熱中症対策を講じながらの奉仕となった。

清掃は芝生広場の芝刈りを中心に倉庫の屋根やその周辺、境内の除草剤散布を行った。

私は幼少期を護国神社の周辺で過ごしたこともあり、思い入れのあるお社の清掃奉仕ができたことを非常にありがたうと感じた。また今回の活動では、尊い命を捧げて国のために殉じられた英霊に清掃奉仕という形で感謝の心を捧げることが出来た。

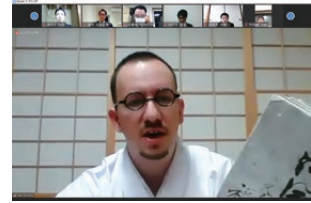
今後もこのように清掃奉仕をする機会があれば参加したい。

(榎原 伊勢)

オンライン勉強会

去る令和三年十一月二十五日、Web会議ツールを利用して研修会が実施された。

講師にオーストリア出身で久居八幡宮禰宜として奉仕されるウィルチコ・フローリアン氏をお迎えして『外国人から見た日本』と題し講演いただいた。研修会には当会会員、当会と姉妹神道を締結している宮崎県神道青年会と講師先生との関係もある三重県神道青年会の計三十五名の会員が参加した。



講師先生には、来日し神職として奉仕されるに至った経緯、奉務神社での日々の奉仕の中で初めて見ることで、経験することへの「問うこと」をやめない大切さなどご自身の経験からお話をいただいた。

講演会が続いて四、五人のグループに分かれ意見交換会を行った。講師先生にもご参加いただき、三県の会員各々が考える神道の魅力について、わずかな時間であったが意見を聞くことが出来、有意義な時間を過ごすことが出来た。今研修会を通して、私自身が神社での奉仕について改めて考えるきっかけになったと感じている。今後はもう少し視野を広げてゆき、奉仕に努めたいと思う。

コロナ禍にあり当会の会員同士でさえお互い関わる機会が減っている中で、オンライン上ではあるが、他県の神青会員を含めて話をすることができ良い経験になった。今後も皆が参加しやすいテーマで事業を行ってゆきたいと思う。
(大神 久保田)

令和三年度

新入会員紹介

- ①生年月日
- ②座右の銘
- ③趣味
- ④休日の過ごし方
- ⑤ひとこと

春日大社



くろかわ ゆうた
黒川 雄太

- ①平成十一年三月十九日
- ②一期一会
- ③雅楽

④料理の美味しい店を自分で探して、行ってみたいと思っています。
⑤神様、そして両親をはじめ、今まで支えてくださった方々に感謝し、改めてゼロから学ばせていただくことを心掛け、御奉仕していく所存です。

春日大社



ふじき やすひさ
藤木 保久

- ①平成十一年三月二十二日
- ②継続は力なり
- ③居合道、スポーツ観戦
- ④買い物に行く、動画を見る
- ⑤新規職員として一生懸命頑張ります。宜しくお願ひします。

檀原神宮



よしやま しんたろう
吉山 慎太郎

- ①平成十年七月二十日
- ②雨降って地固まる
- ③ゴルフ
- ④買い物・スポーツ
- ⑤よろしくお願ひします。

石上神宮



わたなべ たける
渡邊 建

- ①平成十年三月三日
- ②常に感謝
- ③アニメ鑑賞 料理
- ④ドライブ
- ⑤何卒、ご指導ご鞭撻頂ければ幸いです。よろしくお願ひ致します。

大神神社



かきさか たいこう
柿坂 太公

- ①平成十年四月十二日
- ②誠実に生きる
- ③軽音楽(ドラム)
- ④幅広い音楽を聴く
- ⑤清明正直を意識し、精進してまいります

大神神社



ながお たいら
長尾 泰

- ①平成十年九月三日
- ②備えあれば憂いなし
- ③料理
- ④ドライブ
- ⑤よろしくお願ひします

編集後記

先ずはご寄稿、ご協力いただきました皆様に心より御礼申し上げます。
本年度は未だ続くコロナ禍の中で、各種会合等リモートでの開催であったり、本来行われるべき行事の中止を余儀なくされるなど、青年会としても、神職としても職分を全うすることが難しく、一同歯痒い思いをした一年となったように思います。
そんな最中であっても、或いはそんな最中であるからこそ各々が今出来ることを考え、実行し、この苦境が終息を迎えた際は、培った経験を大いに活かせるよう活動しました様をお届けできれば幸いに思います。
今後共御指導御鞭撻の程、宜しくお願ひ申し上げます。
(広報部)

本年予定をしております皇居勤勞奉仕「青垣奉仕団」につきましては、新型コロナウイルスのまん延状況に鑑み、中止とさせていただきます。何卒、ご了承下さい。